※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０１

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史演習	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史の大きな流れを感じる。
・歴史的事象の相互の関連性を考える。
・歴史の背景を理解し、現在の日本や世界の問題について考える視点を持つ。

２　学習の到達目標

・歴史の諸資料に親しみ、歴史的思考力を培う。
・世界の歴史を理解し、国際化する社会に生きる個人としての知識と主体性を養う。
・現代の諸課題について、歴史的背景と結び付け、その側面を考慮に入れながら、考察することができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特 色についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。歴史的・地理的事象に関する地図・諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	歴史的・地理的事象から課題を見いだし、我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色を世界的視野に立って多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	世界各地域の歴史的・地理的事象に対する関心と問題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際化する社会に生きる個人として主体的に責任を果たそうとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)

※令和４年度以降入学生用

1学期	諸地域の形成と交流	オリエント世界の形成 地中海世界の形成 南アジア世界の形成 東アジア世界の形成	a：オリエント、地中海、南アジア、東アジアの古代文明の特色を理解し、地図などの各種資料を活用して，各地域における特色と相違点を把握できる。 b：オリエント世界、地中海世界、南アジア世界、東アジア世界の風土・社会・政治・文化・宗教について比較し，その共通点と相違点を示すことができる。 c：オリエント地中海両世界とそれをまとめあげたヘレニズムおよびローマ、東アジアと南アジアの古代帝国について関心をもち，追究している。	○	○	○
		中央ユーラシア世界の形成 東アジア世界の変動 イスラーム世界の形成 ヨーロッパ世界の形成 モンゴル帝国の出現	a：中央ユーラシアの文明、およびその周辺の古代文明を継承した諸地域世界の特色を理解し、地図などの各種資料を活用して，各地域における特色と相違点を把握できる。 b：中央ユーラシア諸帝国とモンゴル帝国の政治・社会・文化、およびイスラーム教とキリスト教について比較し，その共通点と相違点を示すことができる。 c：中央ユーラシア世界とその周辺域の東アジア、西アジア、ヨーロッパの中世諸国家、およびそれをまとめあげモンゴル帝国について関心をもち，追究している。	○	○	○

※令和４年度以降入学生用

2学期	海洋による世界の一体化	アジア諸地域の繁栄 世界の分業体制の確立 主権国家体制	a：アジア諸地域の帝国、およびヨーロッパに出現した主権国家、ヨーロッパ各国の覇権争いの特色を理解し、地図などの各種資料を活用して，各地域における特色と相違点を把握できる。 b：アジア諸地域の帝国間、および近世ヨーロッパ諸国の政治・社会・文化について比較し，その共通点と相違点を示すことができる。 c：アジア諸地域の帝国、およびヨーロッパの主権国家について関心をもち，追究している。	○	○	○
		環大西洋革命 国民国家の建設 アジア諸地域の対応	a：環大西洋革命、ヨーロッパ諸国の国民国家形成、アジアの変容を理解し、地図などの各種資料を活用して，各地域における特色と相違点を把握できる。 b：産業革命、フランス革命、アメリカ独立革命、およびヨーロッパ諸国の国民国家形成過程、アジア諸国の対応について比較し，その共通点と相違点を示すことができる。 c：環大西洋革命、ヨーロッパ諸国の国民国家形成、アジアの変容について関心をもち，追究している。	○	○	○
3学期	地球世界の形成	帝国主義と世界分割競争 アジア・アフリカ諸国の変容 二つの世界大戦	a：一体化した世界、二つの世界大戦を理解し、地図などの各種資料を活用して，各地域における特色と相違点を把握できる。 b:帝国主義に対するアジア・アフリカ諸国の対応を比較し，その共通点と相違点を示すことができる。 c：欧米諸国の覇権争いと二つの世界大戦について関心をもち，追究している。	○	○	○

※令和４年度以降入学生用

		東西冷戦から多極化へ グローバル化の進展	a: 東西冷戦構造と多極化する世界、グローバル化の進展を理解し、地図などの各種資料を活用して，各地域における特色と相違点を把握できる。 b:東西両陣営の政治・社会、および第三世界諸国家間を比較し，その共通点と相違点を示すことができる。 c: 東西冷戦と多極化する世界、グローバル化の進展について関心をもち，追究している。	○	○	○

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度